

## G20 杭州サミット首脳コミュニケ（骨子）

### 前文

- 世界経済の回復が継続しているが、引き続き成長は期待よりも弱く、下方リスクが存在。革新的で、活力に富み、相互に連結され、包摂的な世界経済を助長するよう決意。
- 先見性、統合、開放性、包摂性に基づく政策と行動のパッケージ「杭州コンセンサス」を採択。

### 政策協調の強化

- 強固で、持続可能で、均衡ある、かつ、包摂的な成長を達成するため、全ての政策手段—金融、財政及び構造政策—を個別にまた総合的に活用。
- 構造改革の重要な役割を強調しつつ、共通の成長目標を支えるために財政政策が同様に重要であることを強調。財政政策を機動的に実施。また、質の高い投資を優先。
- 為替レートの過度の変動や無秩序な動きは、経済・金融の安定に悪影響を与え得ることを再確認。以前のコミットメント（通貨の競争的な切り下げ回避、競争力のために為替レートを目標とはしないことを含む。）を再確認。

### 成長のための新たな道の開拓

- 中長期的な成長可能性を解き放つために、サプライサイドの制約に対処することが不可欠であると確信。
- イノベーション、新産業革命及びデジタル・エコノミーの諸分野における政策・措置を包含する新たなアジェンダとして、「革新的成長に関する G20 ブループリント」を支持。この文脈で、構造改革の重要性を認識。
- 「G20 イノベーション行動計画 2016」、「G20 新産業革命行動計画」、「G20 デジタル・エコノミー開発・協力イニシアティブ」及び「強化された構造改革アジェンダ」を実行することで一致。

### より効果的で効率的なグローバルな経済・金融ガバナンス

- 資本フロー：過大な変動に起因するリスクの管理を引き続き改善。資本フローへの対処に係る各国の経験と生じつつある問題についての IMF による見直し作業を本年末までに期待。
- IMF 改革：2010 年の IMF クォータ・ガバナンス改革の発効を歓迎。第 15 次クォーター一般見直しを 2017 年の年次総会までに完了させることに取り組む。
- 金融規制：開かれた強じんな金融システムの構築は成長と発展に極めて重要。資本賦課を大きく引き上げることなくバーゼル III を年内に最終化することを含め、規制枠組みの残された重要な要素を最終化。合意された改革の適時、完全かつ整合的な実施にコミットし、改革の実施と影響に対する監視を向上。
- 国際課税：世界規模で公正かつ現代的な国際課税システムを達成し、成長を促す、税源浸

食と利益移転（BEPS）、税に関する情報交換、途上国の能力構築及び租税政策に関する税の国際的協力を支持。京都で開かれた「BEPS 包摂的枠組み」第 1 回会合を歓迎。合意の適時・一貫・広範な実施を支持し、未コミット国・地域の参加を求める。

- 環境的に持続可能な成長を世界的に支えるため、グリーン資金の拡大が必要と認識。
- 腐敗対策：「腐敗関係の捜査対象者及び財産回復に係る協力に関する G20 ハイレベル原則」並びに公的部門及び民間部門の透明性及び清廉性を向上させるための「G20 腐敗対策行動計画 2017-2018」を支持。
- エネルギー：十分に機能する、開放的で、競争的で、効率的で、安定的で、透明性の高いエネルギー市場の構築にコミット。継続的な投資の重要性を強調。無駄な消費を助長する非効率な化石燃料補助金の中期的な合理化及び段階的廃止にコミット。天然ガスの採掘、輸送及び加工を促進する解決策に関する協力を強化。

### **強固な国際的な貿易と投資**

- 多角的貿易体制：世界貿易機関（WTO）が中心的な役割を担う多角的貿易体制を確保する決意を再確認。また、「貿易円滑化協定」を年内に批准すること、「WTO 環境物品協定（EGA）」交渉の年内完了を目指す。
- 保護主義への反対：貿易と投資におけるあらゆる形態の保護主義への反対を再確認し、スタンダードスタイルとロールバックへのコミットメントを 2018 年末まで延長。
- 地域貿易協定/自由貿易協定：二国間及び地域的な貿易協定が、貿易の自由化及び貿易ルールの発展において果たし得る重要な役割に留意。
- 過剰生産能力：鉄鋼及びその他の産業における過剰生産能力が世界的な課題と認識。グローバル・フォーラムの設立を通じた情報共有と協力を促進。

### **包摂的で相互に連結された開発**

- 持続可能な開発を G20 アジェンダにおいて重視し、2030 アジェンダの実施に貢献することにコミット。「持続可能な開発のための 2030 アジェンダの実施のための G20 行動計画」を支持。
- インフラ：量と質の両面に焦点を当てたインフラ投資促進のためのコミットメントを再確認。ライフサイクル・コストから見た経済性、安全性、自然災害に対する強じん性、雇用創出、能力構築及び技術とノウハウの移転の確保など、質の高いインフラ投資の重要性を強調。
- 質の高い雇用創出は、持続可能な開発のために不可欠。より多くのより良い雇用を創出することを確保するよう取り組む。「起業に関する G20 行動計画」に対するコミットメントを強化し、「実習制度の質を高めるための G20 イニシアティブ」を支持。
- 食料安全保障、栄養、持続可能な農業の成長及び農村開発に関する作業を引き続き優先。

### **世界経済に影響する重要で世界的な更なる課題**

- 英国の国民投票：経済上及び金融上の結果に積極的に対処。将来英国が EU の緊密なパー

トナーであることを希望。

- 気候変動：パリ協定に各国の手續が許容する限りにおいて可及的速やかに参加するため、それぞれの国内手續を完了することにコミット。同協定の 2016 年末までの発効を可能にするための取組を歓迎。
  - 難民問題：難民危機の影響、保護の必要及び根本原因に対処するため、協調して取り組むよう改めて呼びかける。難民のための人道支援及び開発支援の強化を求める。
  - テロ：テロとの戦いにおける団結と決意を再確認。テロ資金供与の全ての資金源、技術及びチャネルと戦っていく。
  - 薬剤耐性（AMR）は、公衆衛生、成長及び世界経済の安定に深刻な脅威。耐性を防止し、緩和する方法を開発することによって包摂的な方法で薬剤耐性と戦う必要性を確認。
- 2017 年にドイツで、2018 年にアルゼンチンで再び会合する。